

新型コロナウイルス感染症の発生状況について

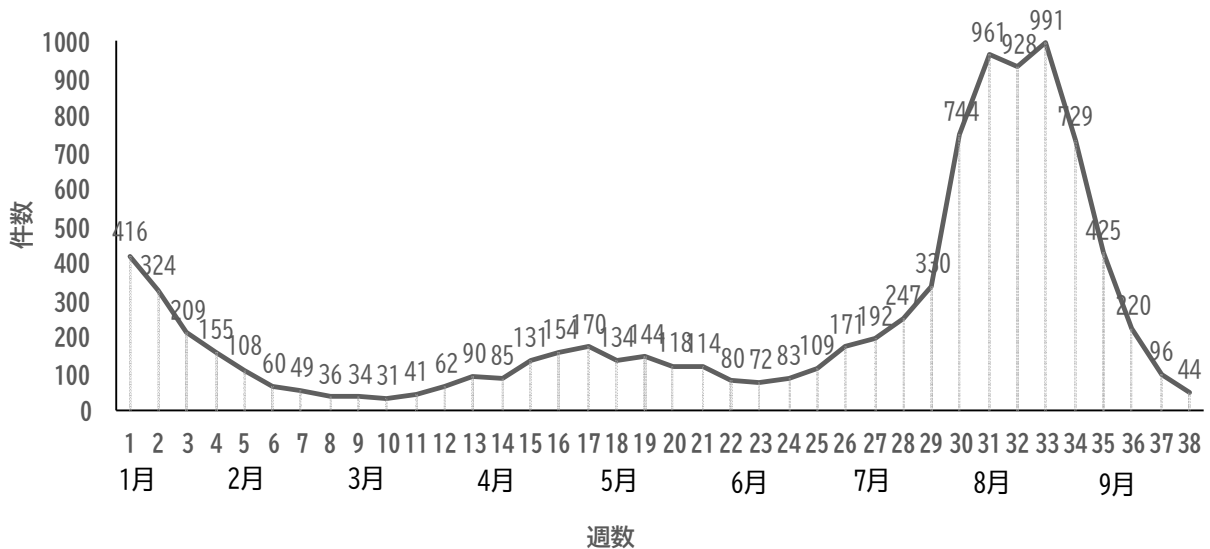
1 区の感染状況

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の新規陽性者数は、8月に到来した第5波が収束し、9月30日に緊急事態宣言が解除されたところである。

東京都における新規陽性者数の7日間平均は、8月19日にピークの約4,702人/日となったあと、減少を続けている。

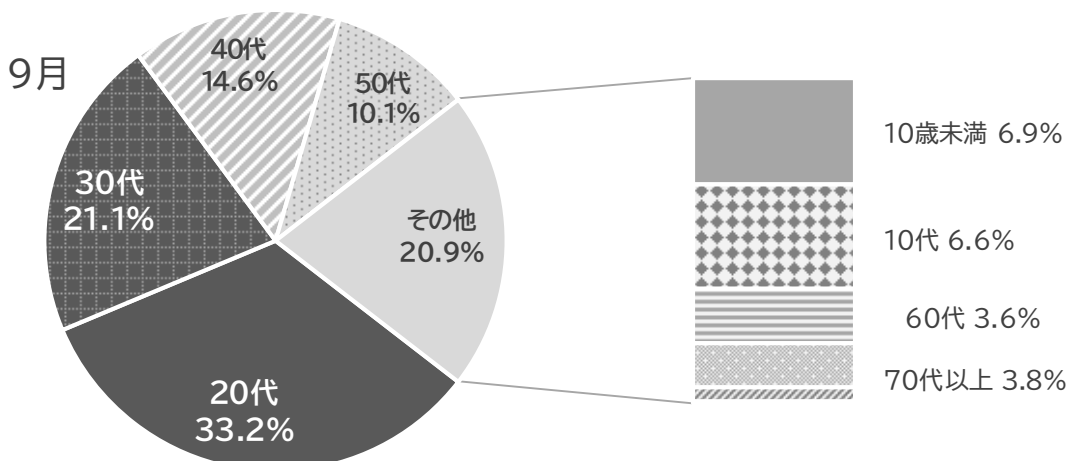
中野区感染症発生動向調査週報に基づく区内医療機関における週別の発生届数推移においては、第33週（8月16～22日）の991件をピークとして減少に転じた。このため現在保健所はフェーズ1として平時の対応体制となっている。9月以降も陽性者の年代は20代の割合が最も多い状況となっている。

2021年 区内のコロナウイルス感染症発生届数（第38週まで）



区内医療機関で診断された陽性者の年代別割合

第35週～38週分（8月30日～9月26日現在）



## 2 陽性者の療養状況の推移

区民における陽性者の入院、宿泊療養、自宅療養別の内訳は下記の通り：

時点	入院中	自宅療養	宿泊療養	陽性者総数	療養終了 (累積)	死亡 (累積)
4月30日	119	49	56	224	4,306	37
5月31日	79	36	46	161	5,053	42
6月30日	43	26	59	128	5,512	44
7月31日	101	548	35	684	6,382	48
8月31日	188	704	53	945	10,058	60
9月30日	30	22	17	69	11,875	68

※ 10月1日時点